



ツバキ '關戸太郎庵' 西/植田由喜子

尾張三橋の一つ(本種と、窓の月、紅妙蓮寺)名古屋の田家、關戸家に伝わったツバキの一種。熱田神宮八郎社庭中にも同名の梅があるが少し異なるところが別種として取り扱われている。 亮軒記

花かがみ

HANA-KAGAMI

発行人/小笠原 聖 発行所/名古屋園芸株式会社
〒460-0905 名古屋市中区東郷2-18-13 tel. 052-931-8701
http://nagoyaengei.co.jp/

'21 2

名古屋園芸

知っておきたい冬のケア



① ヒヤシンス&フラワーベース 1本 ¥300+税



② ヒヤシンスのフレグランスブーケ ¥4,000+税

香りのバースデーフラワー

～ヒヤシンス～

日ざしの明るさに春の気配を感じる頃になりました。そんな2月におすすめの香りのバースデーフラワーにはヒヤシンスがおすすです。
ヒヤシンスは可愛らしい小さな花と甘い香りが魅力的な球根植物です。太い茎の先に総状に花をつけ、上半が六裂し、振り返るように開花します。小さな花がたくさん集まったその丸い姿は愛らしく人気の花になります。香りがとてもよく、見た目も香りも楽しめます。

紫、青、オレンジ、紅色など、色の濃さなども少しずつ異なるカラーバリエーションも豊富です。
ヒヤシンスの魅力は、花色だけではなく、ヒヤシンスならではの心地よい香り、エレガントで心地よい香り、開花したヒヤシンスは、爽やかな青葉のような香りを漂わせます。そしてフローラルな甘い香りや、ほんのりと蜂蜜のような香りも漂います。この香りの成分は香水にも利用され、疲労回復やリラクゼーション効果があるといわれています。

瑞々しい青さと甘さを感じさせるヒヤシンスの香りは、春の訪れを知らせてくれる存在です。今月はヒヤシンスでコーディネートしたフレグランスギフトはいかがでしょう。



③ ヒヤシンスの春色アレンジ ¥4,500+税

information

2021年4月～9月『花の講座』プログラム、もうすぐ出来上がります

今期もフラワーアレンジ、ガーデニング各種様々な講座をご用意します。講師を務めるのは日々花々に触れ接している店頭スタッフ。講座といっても堅苦しい雰囲気ではなく、初心者の方にもオススメなプログラムも色々をご用意しておりますので、ぜひ気軽にご参加ください。

現在新型コロナウイルス感染対策のため定員を通常の半分に制限し、ソーシャルディスタンスを保ちながら開講します。人気の講座はすぐに定員に達してしまうこともございます。ご希望の方はお早目にお問合せください。また、感染拡大状況に応じて講座を休講する場合もございます。予めご了承ください。

ご用意出来次第、店頭にてパンフレットをお配りします。また名古屋園芸HPでもカリキュラムを発表いたします。

こんな時代だからこそ、心を豊かに保てる花のある暮らしを始めてみませんか？

◇お申し込みは
花の講座専用電話 ☎: 052-937-3391
受付時間 月～金曜日 10:00～17:00
Webでのお申し込みは24時間OK!

名古屋園芸 検索 はこちらからどうぞ →

花の博物館 第301回

御好夜の梅 三枚続き

香蝶楼豊国(三代豊国)画
弘化4年(嘉永5年刊)
(1846/1852)
小笠原左衛門耐亮軒

江戸亀戸天神から数町離れたところに、清香庵喜右衛門の庭園には梅樹が多く植えられ、開花期には多くの見物客が訪れた。中でも、臥竜梅、と名付けられた木には人気が集中し、浮世絵の作家はこの樹を題材とした作品を多く残した。名所江戸百景、亀戸の梅、はゴッホが模写したことでも有名な作品もこの木を写したものだ。

臥竜梅は、花は白一重咲きなれど、幹が柔らかなのが大きく伸び枝数が多くなると垂れて地面に接するとその部分から根が出て、再び株立ちとなる。それを繰り返して株が連なつたようで、その態を竜の寝た姿に見立てて、臥竜梅、と名付けられたよし。この品種は文禄の朝鮮より伊達政宗が持ち帰つたと伝えられて、原本は現在仙台刑務所内にあり、朝鮮梅、として天然記念物となり生存している品種と同一であったと考えられる。場所が場所が残念ながら私はまだ見る機会を得ていないのが残念である。



オススメ完熟ローズ



ピエールドゥロンサール

今年も完熟ローズの販売が始まりました。今回はスタッフおすすめの品種を紹介したいと思います。

ピエールドゥロンサールはツルバラの中では不動の人気ナンバーワンの品種です。お花1輪見ても美しいのですが、壁面やアーチなどに一面咲き誇る姿は、それはそれは見事の一音につきます。バラ園などでも数ある品種の中で主役として咲き誇る姿をよく見かけます。バラが好きな方は誰もが知っている品種のひとつではないでしょうか。

殿堂のバラにも選ばれています。(殿堂のバラとは、世界40か国からなる世界バラ会連合が、3年に1回開催する世界バラ会議において選出する「世界中で愛されている名花」です。現在18品種が選ばれています。)

ピエールドゥロンサールは1985年にフランスで作出されました。花はクリーム色の太輪でカップ咲きです。花の中心に向かうほどピンクが強くなります。生育旺盛で丈夫、なにより大変育てやすい品種です。振り返りの部類に入りますが、繰り返し咲いて、秋まで楽しませてくれます。他の品種に比べても病害虫にはめっぽう強く、ツルバラを育てたいローズビギナーの方にはぜひともオススメしたい品種です。

稲沢の生産者さんから極上の大苗を仕入れ、名古屋園芸スタッフが現地で植えこみます。土も名古屋園芸オリジナルでブレンドした培養土、そこにバイオゴールドの有機元肥をたっぷりと入れ込みます。完熟ローズのしっかりと育った株なので30～40センチの株立ちですが春にはしっかりと花を楽しみることができます。¥3,800+税